

第3節 8日目：7月14日（月）：会津下郷～会津高原尾瀬口

曇り一時雨

2025年7月14日（月）曇り一時雨、会津地方の旅の6日目は、会津鉄道（かつては国鉄）の会津下郷駅から会津高原尾瀬口駅までの営業キロ26.3kmに挑戦する。会津若松駅6時56分の列車で臨む。昨夜は休肝日だったので、炭水化物を食べ過ぎで胃が重たい感じであった。しかし、会津下郷駅に到着する頃には回復する。



※東横インチェックアウト



※会津若松駅を後にする



※列車での移動



※会津下郷駅

本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

会津下郷(7:48)～ふるさと公園(8:58)～養鱒公園(ようそん、9:47)～会津長野(10:32)～田島高校前(11:10)～会津田島(12:06)～中荒井(13:17)～会津荒海(14:22)～会津山村道場(14:47)～七ヶ岳登山口(ななつがだけ、15:48)～会津高原尾瀬口(17:11)

①ふるさと公園駅への道筋誤って国道 121 号を進行する。8 時 16 分、鉄道下を潜った先で誤りに気付く、しかし、この界限、阿賀川を渡る橋がないため、再度会津下郷駅に戻り、リカバリーする。28 分位ロスタイムが生じる。8 時 17 分より、万歩計で 154 歩ある朝日橋(阿賀川)を渡る。8 時 24 分、阿賀川のダムが右手にあった。くねくねした道筋を歩き、県道 347 号線には 8 時 34 分合流する。8 時 36 分、34 歩ある田沢橋を渡る。8 時 51 分、桧原バス停(会津バス)があった。8 時 53 分、桃曽根踏切を横切り、鉄道の右側となり歩いた先にふるさと公園(’ 8 時 58 分)があった。



※誤った道筋を進行し、引き返す



※ふるさと公園駅への路



※ふるさと公園駅

②9時16分、第一落合踏切を横切って鉄道の左側となる。9時17分、県道347号線に合流する。9時26分、山道を上る。9時32分、薄日となる。森林を歩く。9時37分、今歩いている道路は、高碓（たかしま）田島線で田島まで6kmとあった。9時47分、養鱒公園駅には9時47分到着する。



※養鱒公園駅への路





※養鱒公園駅

③9時55分、第一音金踏切を横切り、鉄道の右側となる。丁度、下郷方面に向かう1両編成の列車が通過して行く。10時4分、下郷町から南会津町となる。10時6分、会津まで5kmと記した標識前を通過。10時10分より、187歩ある加藤谷川橋を渡る。10時21分七ヶ岳が前方に見えて来る。会津長野駅には10時32分、到着する。





※会津長野駅



※会津長野駅

④11時10分、田島高校前踏切を横切り、鉄道の左側になる。踏切を横切った先に田島高校前駅があった。そして、踏切を渡り直進した先に田島高校があった。



※田島高校前駅への路



※田島高校前駅

⑤再度踏切を横切り、県道 347 号線に戻る。1 時 25 分、鉄道下を潜り、鉄道の右側となる。167 歩ある水梨川（水梨歩道橋）を渡る。11 時 35 分、親父お袋のような案山子前を通過。11 時 46 分、リュックに雨具をつける。雨が少し強くなる。会津田島駅には 12 時 6 分到着する。この駅界限は会津鉄道で最も活気を感じた。



※会津田島駅への路



※会津田島駅

⑥雨で視界が悪くなる。会津田島駅からの会津鉄道は、東武鉄道が乗り入れている関係で電化した線路であった。ただし、会津鉄道は非電化の車両で営業していた。12時41分、国道121号線に合流する。12時41分、宇都宮97km、桧枝埼1kmと記した標識前を通過。12時59分、田島営業所前（会津バス）を通過。中荒井駅には13時17分に到着する。紫陽花が綺麗だった。



※会津田島駅



※中荒井駅への路、会津バス田島営業所



※中荒井駅

⑦13時26分、雨上がる。13時36分、28歩ある小桂川（こかずら橋）を渡る。13時37分、田島方面に向けて1両編成の列車が通過して行く。13時36分、金地橋を渡る、会津荒海駅（あらかい）には14時22分到着する。





※会津荒海駅への路



※会津荒海駅

⑧14時27分、県道400号に合流する。14時31分、50歩ある橋を渡る。また、雨模様となる。14時35分、南会津町立荒海中学校前を通過。14時40分、鉄道を跨ぎ、鉄

道の右側となる。会津山村道場駅には 14 時 47 分に到着する。ここで雨から晴マークとなる。



※会津山村道場駅前への路



※会津山村道場駅

⑨15時10分、15時10分、浅草に向けて特急が通過して行く、15時48分、幹線道路から坂道を上った先に七ヶ岳登山口駅（15時48分）があった。前方には駅名通り、国道121号線に面して七ヶ岳があった。



※七ヶ岳登山口駅への路



※七ヶ岳登山口駅

⑩国道 121 号線に合流する。15 時 45 分、滝見橋を渡る。その先で、国道 121 号線（宇都宮・鬼怒川方面）から分岐した国道 352 号線（魚沼・桧枝岐方面）に方向転換する。行けども行けども山道を歩いた先に滝原（16 時 35 分）があり。そちらの方向に方向転換する。くねくねした道筋を歩き、17 時 3 分、急な階段を上った先に会津高原尾瀬口駅（17 時 11 分）があった。万歩計は 58,154 歩であった。



国道 352 号線までの路



※会津高原尾瀬口駅への路



※会津高原尾瀬口駅

⑪橋を渡り、国道 352 号線に出て、500m位坂道を上った先に、本日からお世話になる会津高原夢の湯（17 時 38 分）があった。100%の源泉湯で汗を流した後、19 時より食事となる。本日の宿泊者は私のみであった。夕食をとりながら、ホテルご主人と女将さんと、話す機会を得る。ご主人によると、「夢の湯では一人客はこれまではお断りしていました。しかし、お客様の電話の声を聞いてホットな感じであったので OK しました。でも、日本一を目指すようなお客さんに訪れて頂き感謝しています」と。カッシーチラシを手渡し、更に盛り上がり、楽しい夕食会となった。明日は、5 時 45 分と早いため、おにぎりを用意して頂く。家庭的な温泉宿であった。



※夢の湯で祝杯